

令和7年度 第3学年 授業改善推進プラン

台東区立千束小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	・既習漢字を日常的に使えるように身に付けること。 ・話の中心に気を付けて聞き、正しく理解すること。 ・自分の考えを明確にして、書き表したり発信したりすること。	・既習漢字を日常的に使い、書き表す力 ・話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える力 ・自分の考えを表現する力	・文章を書く時間を多く設定し、既習漢字を活用する意識付けをしていく。 ・話の中から大事だと思う言葉を選んだりペアで共有したりする活動を行い、聞いた内容をまとめられるようにする。 ・ノートや1人1台端末を活用し、自分の考えを表現する時間を確保する。
社会	・社会的事象について興味関心を高めること。 ・社会的事象について考えたことを資料などを用いて説明したり話し合ったりすること	・興味関心をもって、主体的に学習に取り組む力 ・調べて分かった情報をまとめ、表現する力	・社会的事象への出会い方を工夫し、問題解決的な学習を展開していくようにする。 ・教科書資料だけでなく、本やインターネットを活用したり、インタビューしたりして情報を得られる時間を確保する。
算数	・既習の計算を確実に身に付け、それを活用しながら問題を解決していくこと。 ・自分の考えを具体物や図などを用いて表現し、説明すること。	・正しく四則計算をする力 ・自分の考えを分かりやすくまとめ、表現する力	・家庭学習や朝学習等、繰り返し計算練習する機会を設定する。 ・自力解決の時間を確保し、自分の考えを言葉や式、図等で説明する活動を多く取り入れる。
理科	・身近なことから問題を見だし、予想・実験・考察という学習の流れをつかむこと。	・実験や観察を通して、主体的に問題解決しようとする態度	・見通しをもって学習に臨めるように、問題解決的な学習の流れを明確にする。